

現代美術・絵画

フナイ タケヒコ

Takehiko Funai

令和7年度
鳥取県文化功労賞

受賞記念展



洋画

小灘 一紀

Ikki Konada

日時

令和8年

入場無料

2月27日(金) ▶ 3月4日(水)

午前9時～午後5時 ※3月2日(月)休館日

会場

鳥取県立美術館 県民ギャラリー

倉吉市駄経寺町2-3-12 TEL:0858-24-5442

関連事業

2月28日、特別企画事業を開催します。

場所: 記念展会場(参加無料)

※詳細は裏面をご覧ください。



本展に関する詳しい情報や、中止や変更があった場合のお知らせについては、鳥取県文化政策課のホームページに掲載します。

主催: 鳥取県



鳥取県では平成15年度から、優れた文化芸術活動により広く文化の振興に功績のあった方の功労を讃えて表彰し、県民文化の向上発展に資することを目的として、鳥取県文化功労賞を設けています。本展では作品や関連資料の展示を行い、令和7年度に受賞された2名の方々の功績と活動を皆様にご紹介します。

現代美術・絵画

フナイ タケヒコ

鳥取市



昭和17年、鳥取市生まれ。

鳥取大学学芸学部で絵画を専攻後、当時注目を浴びていたミニマル・アートなどの先端的な表現に触発され、立体作品の制作に取り組んだ。昭和43年には県内の若手作家と共に結成した前衛芸術家グループ「スペース・プラン」の中心的存在として意欲的な大作を相次いで発表。屋内外での立体・平面・映像などの企画展を開催し、鳥取の地において時代に先駆ける表現の世界を切り開いた。

その後は絵画を中心とした作品制作を行い、活動開始から現在に至るまで一貫して表現の可能性を探究しており、県内外において多数の個展を行うなど精力的な活動を行っている。令和4年には、詩人・漆原正雄氏とコラボレーションした詩画集を発行するなど新たな表現への挑戦を続けており、地域の現代美術の発展を牽引している。

洋画

小灘 一紀

大阪府(境港市出身)



昭和19年、境港市生まれ。

米子東高等学校において金畑実(かねはたみのる)に師事、金沢美術工芸大学彫刻科を卒業。29歳で日展初入選後、日展作家として活躍。平成29年「改組新第4回日展」において内閣総理大臣賞を受賞し、現在は日展理事として審査員、日洋会理事長などを務める。

20年以上にわたり、記紀神話をモチーフに日本文化の根源や日本人の伝統的な精神性を描き出す作品制作に取り組んでおり、確かな技術に裏打ちされた高い芸術性が評価され、令和4年に日本芸術院賞を受賞した。

大阪に拠点を置きつつ、郷里において絵画教室を主宰するほか、鳥取県をかわきりに日本各地の美術館、博物館、公共施設をはじめ韓国(済州道)でも神話絵画展や講演会を開催するなど、地域の画家の育成や洋画界の発展に尽力している。

関連事業

参加無料

小灘 一紀氏

スライドトーク

令和8年

2月28日(土) 午後1時~2時

事前申込不要

受賞者・小灘一紀氏による作品の解説などを行います。スライドをつかって作品をご紹介します。受賞者より直接たっぷりお話が聞ける貴重な機会ですので、ぜひご来場ください。

フナイ タケヒコ作品

おしゃべり鑑賞会

令和8年

2月28日(土) 午後3時~4時

事前申込あり

鳥取県立美術館専門員と一緒に、展示作品を見て発見したことや感じたことを自由にお話ししながら鑑賞するプログラムです。子どもから大人まで楽しくご参加いただけます。

会場へのアクセス

JR倉吉駅からバスで約10分「県立美術館前」下車すぐ、または「倉吉パークスクエア北口」下車徒歩8分。

鳥取県立美術館

倉吉未来中心◎
◎倉吉市役所
◎倉吉博物館

◎倉吉消防署

◎鳥取県中部総合事務所

天神川

至鳥取

申込方法

二次元コードにより「とっとり電子申請サービス」で申し込み、または文化政策課へお電話ください。(締切: 2月27日17時) 事前申し込みが出来ない方は、当日直接会場へお越しください。



鑑賞会お申し込みはこちら

お問い合わせ

鳥取県地域社会振興部文化政策課

TEL:0857-26-7133 FAX:0857-26-8108 ✉ bunsei@pref.tottori.lg.jp

ホームページ <https://www.pref.tottori.lg.jp/bunkaseisaku/>